



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.jp/>

VOL.15



富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次

Contents

特集 ”富士山の環境保全活動を知る”

トピックス

”ふじさんネットワークホームページ”

○掲示板への書き込み

”富士山トイレ最前線”

○環境技術実証モデル事業

活動報告 ”上半期の活動”

○ふじさんネットワーク総会・活動発表会

○富士山エコレンジャー発会式

○富士山憲章キャンペーンin花博

○ふじさんネットワーク企画部会

○富士山みがきあげ作戦

事務局通信

特集

富士山の環境保全活動を知る

富士山で行われている環境保全活動の一部を御紹介します。この他にも各団体・企業がさまざまな取り組みを行い、富士山の環境保全に努めています。環境が良くなったということが目に見えるようになるには、時間がかかりますが、富士山周辺で行われている活動の一つ一つが、富士山全体の環境保全へとつながります。ぜひ、できることから少しずつ参加をしてみてください。

富士山一斉清掃

毎年お盆の時期に静岡県側3登山口で同日に清掃活動を行います。山梨県側も同様の「クリーン作戦」を実施します。近年は、このようなボランティアの方々の活動や登山者の協力によって五合目以上のゴミはほとんどありません。これからも富士山を訪れる人々が、美しさを保つために協力したいと思えるような活動を続けていきます。(本年度は雨天中止)



富士山環境学習

環境保全活動を進めるためには、次世代を担う、子どもたちの意識啓発が重要となります。工場見学や富士山への来訪を通じて、環境保全について学びます。具体的には身近な食品や商品が生産される過程で使用する水や出されるゴミのリサイクルの仕組みや、富士山の森や湧水などの自然とのふれあいを通じて富士山の役割や自然の大切さを伝えます。



下草刈り

風倒被害を受けた国有林に植樹を行い、その後、植樹した木の成長を促すために下草を刈り取ります。自然な森へ育てていくために、自生種の植樹とその育成を進めています。野生動物との共生を図り、長い目で見た森づくりを行うための一環として下草刈りは、重要な活動のひとつです。

富士山国有林

Mt.FUJI

山小屋トイレ整備

平成14年度から、し尿のたれ流しによる富士山の汚染を防ぐため山小屋に、オガクズやかき殻を利用した微生物処理方式等で、富士山の厳しい自然条件と利用条件の中で環境負荷の少ないトイレを設置しています。



←ちなみにこれは『にかい雲』
こんな雲の日は、荒天に注意!!



富士山エコレンジャー

富士山を訪れる人に対して、登山者自身の安全と環境を守るために、ルールやマナーを伝えます。ゴミの持ち帰りなどの環境保全への協力を呼びかけます。また、植物や登山道に関する質問等にもお答えしています。

湧水保全

富士山の湧水は、工業用水や生活用水として、幅広く利用されています。湧水の枯渇は深刻な問題で、各団体が保全活動を進めています。富士山麓での植樹を通じた水源涵養や湧水池の調査など方法はさまざまですが、富士山の恵みを大切に、貴重な資源を守る活動です。



富士山の“4階建て”説とは

富士山は10万年前、安山岩からなる小御岳火山の裾野に誕生、玄武岩質の火山灰や溶岩を繰り返し噴出し、それをおおように3776mの高さまで成長した。小御岳の火口跡は北側の小御岳神社付近(標高2300m)に見られる。富士山は古くから泥流や火山灰を多量に噴出してきたが、約1万年前に大量の玄武岩溶岩を山頂火口から御殿場付近を除くすべての方向に流してほぼ現在の山体をつくった。そのため、同じ火山ではあるが、それより前の火山活動を古富士、以降を新富士と区別して呼んでいる。

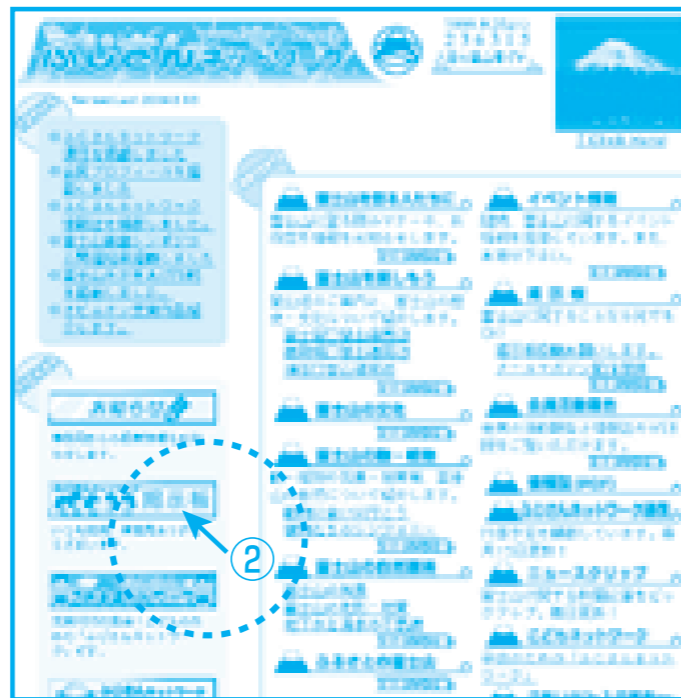
最近、東京大学地震研究所によるボーリング調査で、小御岳の地下から多量の泥流や珪酸に富む角閃石安山岩が見出され、これが古い別の火山の可能性もあることから、“先小御岳”、小御岳、古富士、新富士の4階建てか?との新聞報道がなされた。現在、年代や火山学的な研究がすすめられているので、やがて富士山より古い年代の火山活動について興味深い結果が得られると期待される。(土 隆一)

トピックス

ふじさんネットワークHPを知る

第1回 掲示板への書き込み

- ① インターネットに接続し、アドレスバーに **http://www.fujisan-net.gr.jp** を入力する。
- ② このページの掲示板を左クリック。(右上図)
- ③ 新規書き込みを左クリック(左下図)
- ④ 新規投稿画面でタイトルから投稿内容までを入力したら、送信を左クリック。(右下図)



- ⑤ 新規投稿/確認画面で入力内容に間違いがなければ、投稿するを左クリック。

- ⑥ 掲示板トップへ戻るを左クリックし、投稿を確認できたら完了!

富士山トイレ最前線

環境技術実証モデル事業(山岳トイレし尿処理技術)

富士山の須走口五合目東富士山荘のかき殻を利用した浄化循環式水洗トイレにおいて、環境省の委託を受け実証試験を行っています。

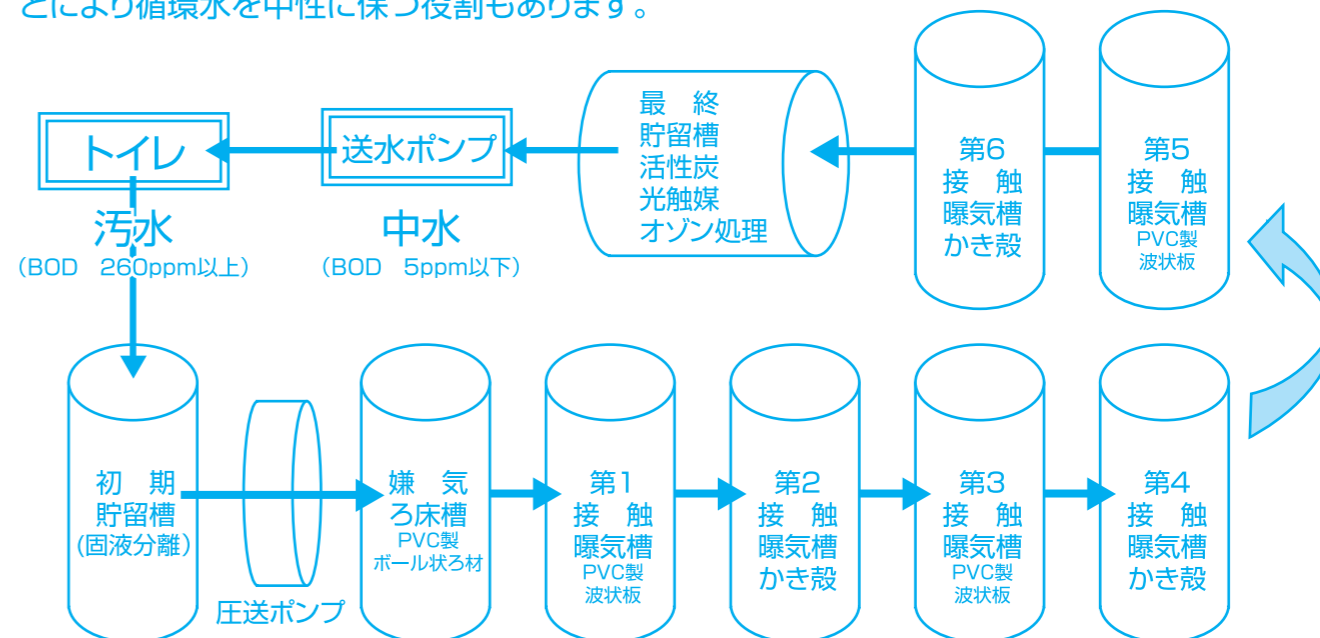
富士山の山小屋に設置を進めているバイオ式トイレ等の自己完結型トイレを適正に管理運用するために、し尿の分解状況等の客観的科学的データの収集及び稼動状況を分析します。

実証試験の結果は、優れた環境保全効果のある技術の普及を図るため、環境省が開設しているホームページで公開します。



◇◇◇対象技術(浄化循環式水洗トイレ)のしくみ◇◇◇

この技術の特徴は、接触ばっき槽、処理槽内の接触ろ材として、かき殻使っています。かき殻に好気性の微生物が付着し、し尿など有機物を分解します。また、かき殻はごく微量づつ溶け出すことにより循環水を中性に保つ役割もあります。



活動報告

平成16年度に入ってから実施された、ふじさんネットワークの活動です。この他にも特に開は、多くの会員が富士山周辺地域で、それぞれの得意分野を活かした活動を行っています。

○ ふじさんネットワーク総会・環境保全活動発表会

平成16年5月29日(土)

総会では、前年度の事業報告・決算や本年度事業計画・予算等についての議決を行いました。議長は、土隆一ふじさんネットワーク会長、監査報告はコカ・コーラ・セントラル・ジャパン島田広報環境部長により行われました。

環境保全活動発表会では、「富士山の森づくり」「富士山環境教育」「みがきあげ作戦」「湧水保全」について会員からの発表と「富士山に住む哺乳類」について三宅隆氏(静岡市健康文化部 理事)の講演が行われました。

○ 富士山エコレンジャー発会式

平成16年6月26日(土)

平成16年度富士山エコレンジャーのうち52名が参加し、富士山富士宮口五合目にて行いました。土会長の挨拶の後、1人づつ身分証を受けとり、必要な資材等が配布されました。

身分証を受取った参加者は、宝永火口への遊歩道等で早速活動を実施しました。富士山エコレンジャーは、7月1日から1年間、来訪者へのマナー指導やゴミの持ち帰りの呼びかけ、自然の解説など多岐に渡る活動を行っています。マイカー規制中には、シャトルバスに乗りして活動を行いました。



○ 富士山憲章キャンペーンin花博

平成16年7月17日(土)～19日(月)

開山期に合わせて、富士山憲章のPR活動を浜名湖花博「しずおかふるさと館」で実施しました。

ボランティアとして合計18名の会員が参加し、啓発物品の配布や富士山に関する質問に答え、富士山の環境保全への協力を呼び掛けました。同館内で放映中の3Dハイビジョン「富士山の恵み」を見た来館者を中心に富士山での環境保全活動をPRすることができました。県外からの来館者も多いため、全国に向けた情報発信へとつなげていけたと感じました。



富士山に生きる植物図鑑①

※点線で切り取ると、写真と解説を表裏に見ることができます。

ヒメシヤジン(キキョウ科)

ツリガネ型の紫色の花が咲き、開山期によく見られる。茎は30cm～50cm程度、花は約4cmで五合目あたりでも群生している様子を見ることができる。

ムラサキモメンヅル(マメ科)

レンゲに似た紫色の花が咲き、開山期によく見られる。砂礫地を這うように蔦状の茎が伸び、丈夫で太い根を地中深くへ伸ばします。宝永火口の砂礫地で多く見られる。

クルマユリ(ユリ科)

赤橙色の鮮やかな花が咲く。茎はまっすぐに伸び、30cm～70cm程度、花は直径約6cmで花びらが反り返るように咲く。亜高山帯に多く咲く多年草。

フシグロセンノウ(ナデシコ科)

花は淡い橙色で茎は分岐せずまっすぐに伸びる。花びらは5枚で節は太くやや黒味を帯びている。五合目以下の比較的低い地域で見ることができる。

メイゲツソウ(タデ科)

鮮やかな紅色の花をびっしりと咲かせる。雌雄異株で砂礫地で根を横に伸ばして広がる。茎は分岐し、富士山では高さは約30cm程度や小型の株が多い。

コバギボウシ(ユリ科)

淡い紫色の約3cm程度の花がやや下向きに咲く。日当たりのよい湿地に多く見られ、高さは40～50cm程度で茎はまっすぐに伸び、根は横に這う。

○ ふじさんネットワーク企画部会

平成16年8月3日(火)

昨年11月のシンポジウムで話し合われた『富士山環境行動』を具体化するために、ふじさんネットワークとして取り組む内容についての提案と検討を行いました。

富士山にかかわる活動や業務を通じて、どのような取組みが必要と考えられるのか、提案し実現可能性や必要性について話し合いました。具体的にどういった対策をとれば、よりよい環境を生み出すことができるのか、前向きな検討がなされました。



○ 富士山みがきあげ作戦

本年度も、ふじさんネットワークの会員4団体により、実施されました。みがきあげ作戦は、活動する日程や場所を団体・企業等が自主的に決めて実施する活動です。ゴミを拾うことから、捨てさせない仕組みづくりを検討します。この活動を通じて富士山五合目以下のゴミを減らしていきます。現在、参加者募集中です。ぜひご協力をお願いします。

夏の富士山で見ることができる植物です。

※写真の裏面に解説があります。

厳しい自然の中で生きている植物ですので、あたたかく見守りましょう。



事務局通信

○新会員の紹介

3月から9月の間に22団体・個人が入会しました。

〈(株)城南倉庫、(株)斎藤商会、(株)杉山徳次郎商店、セリザワ建設(株)、小泉印刷(株)、朝霧JAM'S 自然環境ネットワーク、NPO法人ゆめ・まち・ねっと、NPO法人北郷創林隊、NPO法人伊豆森林夢巧房研究所 他12個人〉

○富士川楽座はふじさんネットワークを応援しています

2階『体験館どんぶら』では、本年度「富士山」をテーマに、遊びながら身近な環境が学べる『エコガク』をはじめています。その一環として、富士山環境保全のため、募金活動を行っています。(協力者には富士山ピンバッジ進呈) 皆様のご協力をよろしくお願い致します。



ふじさんネットワーク情報誌の表紙を飾る富士山の写真や富士山で生きる動植物の写真を募集しています。これらの写真を御提供頂ける方は、ぜひ事務局まで御連絡下さい。

●メールマガジンへの登録をお願いします。 <http://www.fujisan-net.gr.jp/mailling/index.asp>



2004年10月 vol.15

編集・発行／**ふじさんネットワーク事務局**

静岡県環境森林部自然保護室内

〒420-8601 静岡県静岡市追手町9番6号 TEL 054-221-3776 FAX 054-221-3278

e-mail 3776@fujisan-net.gr.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

・設立 平成11年10月23日

・会長 土隆一

(静岡大学名誉教授)

・会員数 359団体 (H16.8.31現在)